

鉄道ピクトリアル

2004年5月号 Vol.54 No.5 通巻No.746

<特集> 寝台列車

■表紙 583系仙台車による「ムーンライト東京」……………岡村 圭隆
舞浜 2003-7-19

■カラー

特集：DREAM ON RAIL (1～8ページ)

緒環一暁・尾崎 渉・木川 平・千葉 守・古田彰吾
藤木正成・石原裕紀・池田嘉晃・森本裕之・津山英士
……………井上 敦・眼目佳秀・長谷佳敬・岡本文彦・赤座安彦
小野啓一・真鍋裕司・静 拓志・松橋 均

Pictorial Color Gallery 海 線—山陰本線—……………山中 茂… 81
台湾最後のロングラン旧客列車 高雄発花蓮行166次…塩塚 陽介… 86
[東京急行電鉄5050系／小田急電鉄3000形3次車／福岡市
3000形／肥薩おれんじ鉄道HSOR150／会津鉄道AT500／鹿 84～88
島臨海KRD64形／JR北海道デュアル・モード・ビークルほか]

■グラフ

戦前製を中心とした寝台車写真帖

—鈴木靖人氏のコレクションから—……………解説：中村光司… 33
夜行客車急行 華やかなりし頃 ………………構成：編集部… 38
寝台電車581・583系……………構成：編集部… 44
30年ぶりにSLが走った只見線の冬……………佐藤 邦弘… 48
トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)…………… 89
2003～2004京浜急行電鉄—最近の話題—……………京急同趣会… 96
JR西日本「かにカニ列車」大全 2003年度版 ……構成：和田京太…100
2003年度版シュプール号ベストセレクション ……佐々木晶朗…102

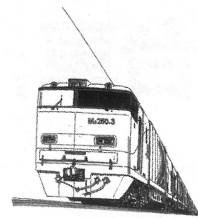
■本文

今月の話題：寝台列車 ………………編 集 部… 9
寝台車、寝台列車の文化を探る ………………岩成 政和… 10
全盛期の寝台列車 ………………三宅 俊彦… 18
JR東日本仙台支社 583系の修繕を振り返って ……松本 英二… 49
戦後の寝台客車覚書—冷房装置から見た変遷— ……中村 光司… 54
*
鉄道の話題 ………………編 集 部… 32
魅力の日本風旧形客車 台湾客レ平快166次 ……塩塚 陽介… 63
JR九州800系新幹線電車 ………………宮田 豊… 68
連載・設計者のノートから—(5)機装設計から車両設計へ
……………守谷 之男… 76
京都府加悦町が旧加悦鉄道保存車両を文化財に指定
……………堤 一郎・山田俊明… 80
書評(487)『東北・常磐線120年の歩み』……………和久田康雄…105
日本では珍しい外国製の電車だった大阪市電撒水車1号
……………吉川 文夫…106
鉄道史探究(4) 誤読されがちだった旧版地形図 ……中川 浩一…108
名古屋在住者から見たJR東海新ダイヤ—運転の興味…徳田 耕一…112
2月のメモ帳 ……………… 118
読者短信・情報ファイル ……………… 119
後部車から ……………… 123

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

寝台列車

かつて、長距離輸送の主役は夜行列車であった。そのサービスの一環として横になって寝て行ける寝台車が明治期に誕生し、以後さまざまな形態の寝台車が考案されて夜行列車に編成されていった。当然のことながら、座席車に対して寝台車は贅沢な車両であり、1・2等車が主流であった。こうした寝台車が一般に広く普及するようになるのは、1950年代後半の軽量客車誕生以降であり、ナハネ10・11形などの3等寝台(当時)が開発され、東海道・山陽・九州、あるいは東北方面の長距離夜行列車に組み込まれた。1957(昭和32)年には編成中のほとんどが寝台車で構成される、いわゆる寝台専用列車も東京—大阪間などに設定され好評を博した。さらに20系固定編成客車のデビューなどともに、寝台車は長距離夜行列車には不可欠なサービスとして定着していった。

しかし、国鉄幹線輸送華やかなりし頃に一世を風靡した寝台列車、寝台車であるが、新幹線網の発達、在来幹線のスピードアップが進む今日では、夜行列車そのものの存在意義が低下し、運転本数は全盛期とは比べものにならないほど減少して、その価値観も大きく様変わりしている。その象徴が寝台特急「カシオペア」「トワイライトエクスプレス」あるいは「サンライズ出雲・瀬戸」といった寝台列車であろう。前者は豪華客船のクルーズに近似したスタイル、後者は個室主体の新しい寝台列車を目指したものであり、需要も高いようだ。在来の多くの寝台列車が衰退する中で、設定の主旨を変えつつ、こうした列車は存続していくことだろう。長い歴史を育む鉄道にとって、寝台列車、寝台車は偉大なる文化であり、今後それがどう移り変わっていくか楽しみである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan